

IPソルベント 2028

安全データシート

作成日: 1993/07/08
改訂日: 2025/04/01
整理番号: IP SOLVENT_2028_JP35 (JP)_20250401

1. 化学品及び会社情報

製品名 : IPソルベント 2028
化学品の名称 : 合成イソパラフィン系炭化水素
推奨用途及び使用上の制限
推奨用途 : 溶剤、希釈液、潤滑油、洗浄剤、原材料
使用上の制限 : 工業用途のみとし、所定用途以外には使用しないこと。

会社情報

製造業者 出光興産株式会社
〒100-8321 東京都千代田区大手町一丁目2番1号
電話 0120-132-015
緊急連絡電話番号 : 0120-015-230 (NCEC)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理的危険性	引火性液体	区分4
健康有害性	皮膚腐食性／刺激性	区分2
	誤えん有害性	区分1

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP) : 危険
危険有害性 (GHS JP) : 可燃性液体 (H227)
飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ (H304)
皮膚刺激 (H315)

注意書き (GHS JP)

安全対策 : 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。(P210)
取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。(P264)
適切な保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護面を着用すること。(P280)
応急措置 : 飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。(P301+P310)
皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。(P302+P352)
特別な処置が必要である(このラベルの注意書きを見よ)。(P321)
無理に吐かせないこと。(P331)
皮膚刺激が生じた場合:医師の診察/手当てを受けること。(P332+P313)
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(P362+P364)
火災の場合:消火するために適切な消火器具を使用すること。(P370+P378)
保管 : 換気の良い場所で保管すること。(P403)
施錠して保管すること。(P405)
廃棄 : 内容物、容器を国、都道府県、市町村の規則に従った場所に廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 化学物質

IPソルベント 2028

整理番号: IP SOLVENT_2028_JP35 (JP)_20250401

一般名 : 合成イソパラフィン系炭化水素
別名 : 合成イソアルカン

化学物質名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
Hydrocarbons, C4, 1,3-butadiene-free, polymerized, tetraisobutylene fraction, hydrogenated	100	—	(2)-10	既存	93685-80-4 (*)
内訳					
Alkanes, C13-16-iso-	(64 - 69)	—	(2)-10	既存	68551-20-2
Alkanes, C10-13-iso-	(31 - 36)	—	(2)-10	既存	68551-17-7

* あるいは 68937-10-0 (Butene, homopolymer, hydrogenated)

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般 : 直ちに医師の診察を受ける。
吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合 : 皮膚を流水、シャワーで洗うこと。
汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。
皮膚刺激が生じた場合:医師の診断、手当てを受けること。
眼に入った場合 : 予防措置として水で眼を洗う。
飲み込んだ場合 : 無理に吐かせてはいけない。
直ちに医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状・損傷 皮膚に付着した場合 : 刺激性。
症状・損傷 飲み込んだ場合 : 肺水腫のリスク。

医師に対する特別な注意事項

医師に対する特別な注意事項 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない。
火災時の特有の危険有害性 : 可燃性液体。
火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

応急処置 : 漏出エリアを換気する。
裸火、火花禁止、禁煙。
皮膚、眼との接触を避ける。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。

IPソルベント 2028

整理番号: IP SOLVENT_2028_JP35 (JP)_20250401

詳細については、第8項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし

安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。
個人用保護具を着用する。
皮膚、眼との接触を避ける。

接触回避 : データなし

衛生対策 : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。
施錠して保管すること。

安全な容器包装材料 : データなし

混触禁止物質 : 強力な酸化剤。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

手の保護具 : 保護用手袋

眼及び／又は顔面の保護具 : 安全メガネ

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体

外観 : 無色透明液体

色 : 無色

臭い : 僅かな炭化水素臭、微臭

pH : データなし

流動点 : $\leq -70\text{ }^{\circ}\text{C}$

沸点又は初留点及び沸点範囲 : $213 - 262\text{ }^{\circ}\text{C}$ (蒸留範囲)

引火点 : $86 (\geq 78)\text{ }^{\circ}\text{C}$ (Pensky-Martens closed cup)

自然発火点 : $\geq 200\text{ }^{\circ}\text{C}$

IPソルベント 2028

整理番号: IP SOLVENT_2028_JP35 (JP)_20250401

分解温度	: データなし
可燃性	: 第4類引火性液体、第三石油類非水溶性液体
蒸気圧	: データなし
相対蒸気密度 (20 ° C)	: ≥ 1
相対密度	: 0.789 (15°C)
溶解度	: 水に溶けない。
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	: > 9.4
爆発下限及び爆発上限/可燃限界	: 0.5 - 4.1 vol %
動粘性率	: $2.53 \text{ mm}^2/\text{s}$ (40°C)
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しない。
化学的安定性	: 通常条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 高温面との接触を避ける。熱。炎や火花の禁止発火源をすべて断つ。
混触危険物質	: 酸化剤。
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 区分に該当しない。LD50 2000 mg/kg 以上 (限度試験: 蒸留範囲が若干異なる製品の結果) (社内情報)。 C12-C17 の n-, iso-パラフィン、シクロアルカンの混合物で 5000 mg/kg 以上のデータあり (VCCEP, n-Alkanes, 2004 (ACC, n-Alkane VCCEP Consortium))
急性毒性 (経皮)	: データなし。
急性毒性 (吸入)	: データなし。
皮膚腐食性/刺激性	: 区分2とした。 中程度の皮膚刺激性 (ウサギ), PII=3.8 (社内情報)
眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性	: 刺激性なし (ウサギ) (社内情報)
呼吸器感作性	: データなし
皮膚感作性	: 感作性なし (蒸留範囲が若干異なる製品の結果) (社内情報)
生殖細胞変異原性	: データなし (C10-13 を主成分とする n-, iso-パラフィン及びシクロアルカンの混合物では in vitro, in vivo とも陰性 (VCCEP, n-Alkanes, 2004 (ACC, n-Alkane VCCEP Consortium))。本製品は C12-C16 の iso-パラフィンであり変異原性はないと推定される。
発がん性	: 区分に該当しない。類似物質で国際的機関で発がん性と評価された例はない。
生殖毒性	: データなし (C10-13 を主成分とする n-, iso-パラフィン及びシクロアルカンの混合物では生殖毒性なし (VCCEP, n-Alkanes, 2004 (ACC, n-Alkane VCCEP Consortium))。同属物質であり生殖毒性はないと推定される。)
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: データなし (C9-13 を主成分とする n-, iso-パラフィン及びシクロアルカンの混合物の 12 週吸入試験で NOAEL=2000mg/m ³ (VCCEP, n-Alkanes, 2004 (ACC, n-Alkane VCCEP Consortium))。同属物質でさらに分子量が高いのでこのものよりも毒性は低いと推定される)
誤えん有害性	: 区分1 (飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ) とした。 炭化水素であり、かつ動粘性率が 40°C で $20.5 \text{ mm}^2/\text{s}$ 以下である。

IPソルベント 2028

炭化水素

該当

IPソルベント 2028

整理番号: IP SOLVENT_2028_JP35 (JP)_20250401

I P ソ ル ベ ン ト 2 0 2 8	
動粘性率	2.53 mm ² /s (40° C)

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）	:	区分に該当しない。水に対する溶解性が極めて低く溶解度以下では有害影響はないと推察される。
水生環境有害性 長期（慢性）	:	区分に該当しない。 C8 以上のイソパラフィンは概ね難分解であるが低蓄積性。
残留性・分解性	:	データなし
生体蓄積性	:	データなし
土壌中の移動性	:	データなし
オゾン層への有害性	:	データなし

I P ソ ル ベ ン ト 2 0 2 8	
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	> 9.4

Hydrocarbons, C4, 1,3-butadiene-free, polymerized, tetraisobutylene fraction, hydrogenated (93685-80-4)	
BCF - 魚 [1]	4 792 L/kg (ECHA data)
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	> 7 (LOLI)

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を破棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

道路輸送 (UN RTDG)	海上輸送 (IMDG)	航空輸送 (IATA)
国連番号		
規制されていない	規制されていない	規制されていない
国連正式品名		
規制されていない	規制されていない	規制されていない
輸送危険物分類		
規制されていない	規制されていない	規制されていない
容器等級		
規制されていない	規制されていない	規制されていない
環境有害性		
規制されていない	規制されていない	規制されていない

海洋汚染物質 : 非該当

15. 適用法令

国内法令

労働安全衛生法	:	非該当
毒物及び劇物取締法	:	非該当

IPソルベント 2028

整理番号: IP SOLVENT_2028_JP35 (JP)_20250401

消防法 : 第4類引火性液体、第三石油類非水溶性液体（法第2条第7項危険物別表第1）
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法) : 非該当

16. その他の情報

参考資料 : (1) 社内情報
(2) VCCEP, n-Alkanes, 2004 (ACC, n-Alkane VCCEP Consortium)
(3) ECHA, LOLI 等のデータベース

この SDS は JIS Z 7253 (2019) に準拠する。この安全データシートに記載されている情報は、その発行日時点において、我々が知る限りにおいて、および信じるところにより正確であることを証明する。ここに記載する情報は、安全な取り扱い、使用、処理、保管、運搬、廃棄、および放出を安全に実施することを目的としてのみ提供されており、保証または品質仕様を表しているものではない。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、何らかのプロセスで指定外に他の物質と共に使用した場合、その妥当性は排除される。